



TSUNAGU

小から中への滑らかな接続に向けて

我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室

令和3年6月30日

我孫子市小中一貫教育だより
第231号



我孫子市マスコットキャラクター
「手賀沼のうなぎちゃん」

我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



布佐地区キャラクター
「ふさだ だしお」

Abi☆小中一貫カリキュラムの共有授業実践の紹介うな~!

今回は、湖北台中学校の「Abi-ふるさと」の「ふるさと我孫子の先人たち」の授業実践と、湖北中学校の「Abi-キャリア」の「職業体験学習」に関する授業実践を紹介します。

なお、「ふるさと我孫子の先人たち」については、「Abi-ふるさと」のカリキュラムとして学習しますが、そのうち、「飯泉喜雄」「田口静」「中野治房」については、郷土愛を育む「Abi-道徳」として、「特別の教科道徳」で学習します。

Abi-ふるさと（道徳） 我孫子の先人「中野治房」

6月7日に、湖北台中学校第1学年の道徳の学習で行われました。

我孫子の先人の一人「中野治房」は、湖北出身で、手賀沼の水生植物「ガシャモク」を発見した植物学者です。植物学者として生涯、研究と教育に携わりながら、湖北村の村長をはじめ、地域のために様々な役割を果たし、深い郷土愛で地域に尽くし貢献しました。



しかしながら、現在、「ガシャモク」は絶滅危惧種に指定されています。授業では、その背景にある手賀沼の水質の変化や、今後先人の功績を受け継ぎ、自分達にできることは何かを話し合いました。

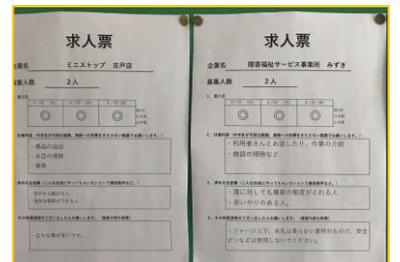


Abi-キャリア 職場体験学習

6月14日に、湖北中学校第2学年で職場体験学習の一環として、就職体験学習を行いました。生徒たちは、先生方が作成した様々な業種の求人票をもとに、希望するものを選びます。そして、申込書を担当の先生に提出し、エントリーシートの作成に挑みます。本時



は、作成したエントリーシートをもとに面接を実施しました。本番の前には、生徒が面接官の役となり、練習を行いながら、改善点を指摘したり、よりよい受け答えができるようアドバイスをしたり、多面的・多角的に学びを深めていました。



Abi-キャリアでは、学校と地域とが連携した取組や体験的な取組をとおして、子どもたちの学びを一層充実させることを目指しています。こうした学びや経験が、今後、自分自身を見つめるときに、またキャリアプランを考えるときに、とても大切になります。我孫子市では令和4年度からコミュニティ・スクール制度を導入し、学校と地域が一層連携・協働し、ともに子ども達を育てていく仕組みづくりを進めていきます。

